



平成24年度

○第1回県政ひざづめ談議の結果概要

開催日時	平成24年5月15日(火) 午後1時25分から午後2時45分頃まで
対話テーマ	地域資源を活かした農業・農村の活性化について
対話場所	市川三郷町「ふるさと交流センター」
参加者	市川三郷町農業関係者 16名
参加者の 主な発言	<ul style="list-style-type: none">・後継者不足対策として、新規就農者への支援はいろいろあるが、農家の跡取りなど代々農業を営んでいる家の後継者にも支援してほしい。・ニンジンなどの野菜を作っても、シカがみんな食べてしまうので、防護柵の設置など獣害対策を至急お願いしたい。・ニンジンを作っても、かなり規格外のものが出来てしまうので、それらを加工する機械のある加工所と隣接して直売所を整備してほしい。・せっかく整備した圃場を長期間耕作していくために、都市との交流を図ることのできる滞在型の市民農園を整備してほしい。  
知事の 主な発言	<ul style="list-style-type: none">・三珠地区は、本県の中でも最も優れた野菜の生産基地として質の高い農業をしていただいております。これからも県下の農業のモデルになるような農業を進めていっていただきたい。・若い就農者確保のために、研修を受ける人と研修生を受け入れる篤農家に対し、それぞれ補助する「就農定着支援制度」があるので、活用してほしい。・今年は有機栽培を一生懸命やって、山梨県を有機の里にしようと力を入れている。この秋には、全国の有機栽培農家を集めた全国大会を開催する予定である。・地域みんなと一緒に、高齢者の方を助けてあげたり、遊休農地の斡旋をしたりするなど地域全体で自分たちの農業を盛り上げていってほしい。 